

# 社協だより



2033

いばら

“～はじめてみませんか?～”

手話奉仕員養成講座



# “あなたらしく” はじめてみよう！ ボランティア



自分の意志で自発的に人や社会のために、自らの労力を無償で提供する行為がボランティアです。ボランティアをしようと思つとき、自分ができること、やりやすいことを身の回りから見つけてみませんか。特別な知識や技術を身につけていなくても、今持っている趣味や仕事、好きなことを活かせる活動があると思います。

## 新しい世界を知る

ボランティアを通じてこれまで出会つたことになつた人たちと出会つたり、ものごとの捉え方の幅・可能性が広がつたりといった経験ができます。

自分から何かを求めれば、素敵なことや人に出会え、みなさんの何かやってみようという思いに近づく機会が増えるかもしれません。続けていくとたくさん発見や喜び、充実感が味わえるものです。その喜びについて自分をもつ

「好きになり、  
嬉しくなるの  
ではないでしょ  
うか。  
勇気と積極  
性をもつて、あ  
なたも一歩踏  
み出してみませんか。」



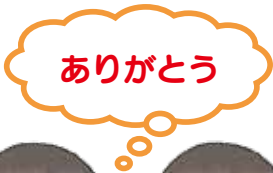
## 願いをつなぐ協力者

人の想いと願いをつなぐボランティア活動で自分は相手にとって必要な人なんだと思えます。人は「誰かのために役に立ちたい」と願うものです。

## 伝えるボランティア

聴覚に障害がある方とのコミュニケーション方法は、目で見る言葉です。手の動きなどを使って、目で見えるように表現します。

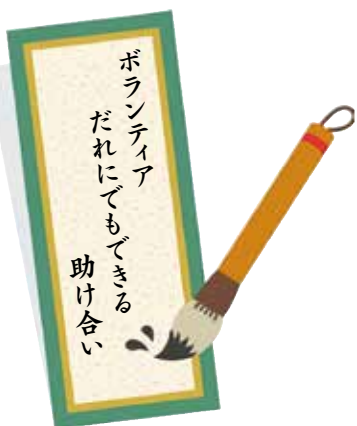
気持ちや考えを伝えたり、理解



左手の甲から右手をタテに垂直にあげます。

したりするための大切な言語です。  
また、要約筆記は、文字で伝えられます。会議や講演会などで話されている内容（音声）をその場で要約しながらスクリーン等に表示して伝える支援方法です。

手話や要約筆記を学ぶことで、聴覚に障害がある方に大切な情報を伝えることができるようになります。あなたの一助が、誰かの役に立つこともたくさんあります。



※井原市社会福祉協議会ボランティアセンターでは登録団体58団体。個人81名が活動中!!  
ボランティアに関することはお気軽にご相談ください。

## 楽しく学んで手話を実感！ ～ R4 年度奉仕員養成講座受講生の感想から～



手話で話せたら、もっと色々な方とコミュニケーションしたいなあ…と  
思い受講を決めました。



まったくの初心者で、なかなか覚えられず苦戦していますが、何故か受講するのが楽しみです。皆さんとのたどたどしい手話での会話を毎回楽しんでいます。



毎回、パソコンのスライドや掲示物を使って、とてもわかりやすく興味深く学ぶことができました。



- ◆受講生募集
- ◆年齢不問
- ◆受講料無料！

※テキスト代は自己負担です



受講申し込み書は  
社協ホームページからも  
ダウンロードできます



生活の不便さや制度の壁についても学べ、“聞こえない”ということを理解できて、とてもよかったです。

1年間とても楽しく勉強しました。聴覚障害のある方と楽しくコミュニケーションをとるために「手話」は大切なツール（言語）だとわかりました。一歩踏み出してよかったです。



### 令和5年度『奉仕員養成講座』受講生募集

手話(入門)	手話(基礎)	手話(ステップアップ)	要約筆記
4月～3月	4月～3月	5月～2月	5月～1月
第1・3土曜日	第2・4土曜日	第2・4土曜日	第2・4土曜日
13:30～15:30	13:30～15:30	10:00～11:30	9:00～12:00

応募締切：【手話(入門・基礎)】3月31日(金)    【手話(ステップアップ)】4月28日(金)  
【要約筆記】4月28日(金)

障害者の自立と社会参加の促進を支援するため、受講生を募集します。

ただし、手話(ステップアップ)講座は、基礎課程の受講を修了し、奉仕員として登録されている方が対象となります。

# ♪ ご協力ありがとうございました ♪

## 募金総額 7,477,365円



【戸別募金】	5,189,050円	【法人募金】	1,035,901円
【職域バッジ募金】	762,000円	【街頭募金】	86,493円
【学校募金】	80,383円	【募金箱】	68,261円
【自販機募金】	25,629円	【啓発資材募金】	195,100円
【ソトナカIBARA】	34,510円	【その他】	38円

街頭募金をはじめ、戸別募金、法人募金、職域バッジ募金、学校募金、募金箱の設置等、さまざまな場面で市民の皆様から温かい思いやりの心をいただき、感謝を申し上げます。

皆様から寄せられました募金は、全額岡山県共同募金会に送金しました。今後、井原市内の地域福祉活動や、障害者福祉団体・学校や保育園等への助成、市町村を越えた広域での福祉活動、災害時の備えのために大切に活用させていただきます。

ポスターコンクール表彰式



第2回 赤い羽根共同募金

ポスターコンクール

市内の幼稚園児・小・中学生を対象にポスターの募集をし、21点の応募がありました。選考の結果、8点が選ばれました。

### 《優秀賞 (2点)》

### 《最優秀賞 (1点)》



[高屋中学校 1年]  
ながかわるな さん

[出部幼稚園 4歳児]  
しだはら しの さん

[出部小学校 6年]  
にし まなみ さん

### 《入選 (5点)》



[芳井小学校 2年]  
妹尾 龍真 さん

[出部小学校 2年]  
しまづき しの さん

[高屋中学校 1年]  
たかひし ともみ さん

[高屋中学校 2年]  
もろかわ こと さん

[西江原小学校 3年]  
かたやま ゆずは さん

【選考委員】上西 竜二 氏 (画家) 千々木 隆造 氏 (画家) 三宅 利枝 氏 (華鶴大塚美術館 主任学芸員)

### ① ずばり！我が地区はこんなところ

星空保護区に認定されるほど夜空の美しい、自然に恵まれたところです。

### ② 地区での活動

- ・ 給食サービス活動
- ・ 一人暮らし交流会
- ・ 福祉委員研修会
- ・ ご近所福祉ネットワーク活動
- ・ いっしょに食べよう in 美星
- ・ 野の花カフェ美星



福祉委員研修会

※コロナ禍により現在休止中の活動があります。

### ③ 活動への思い

過疎化高齢化が進んでいますが、ささえあいたすけあつて、ともに生きていきたい。

### ④ こんな地区を目指します！

一人ひとりが住んでよかつたと実感できるまち

地区人口：3,594人  
(令和5年1月末)  
福祉員人数：125人  
サロン数：20サロン



〈モットー〉  
明るく楽しく無理をせず

美星地区社会福祉協議会  
会長 藤井秀彦さん

《プロフィール》

- ・ 1956年12月美星町宇戸谷生まれ
- ・ 趣味は、音楽鑑賞やスポーツ観戦。冬場は、山掃除を兼ねて、ストーブ用の薪づくりにいそしんでいます。
- ・ 2016年4月から美星地区社会福祉協議会会長に就任

## 井原ライオンズクラブと 災害時におけるボランティア支援に関する協定締結

令和5年1月17日（火）に井原

市総合福祉センターにおいて、ライオンズクラブ国際協会3361-B地区6R-1-Z井原ライオンズクラブと井原市社会福祉協議会で、『災害時におけるボランティア支援に関する協定』を締結しました。

この協定は、井原市内で発生した災害時に、社協が設置運営するボランティアセンターで活動するボランティアを支援するものです。

今後、この連携協定がいざという時に役立つよう平素から情報交換を行い、円滑に運用できる体制を構築していきます。



### 《具体的な支援内容》

- ・ ボランティアの移動にかかる輸送手段の手配及び提供
- ・ ボランティアセンターなどの設置運営並びに活動のための資材・機材の提供
- ・ ボランティアの駐車スペース確保の支援
- ・ 専門性を活かした物的及び人的支援の提供
- ・ ボランティアへの炊き出し等の提供

など

ふれあいサロンからのお知らせ

令和4年12月16日

令和5年2月15日(敬称略)

◆香典返し・満中陰志

- 匿名
- 亡夫 井原町 山名道子
  - 亡母 井原町 岡崎憲和
  - 亡母 倉敷市 小谷練太郎
  - 亡夫 芳井町築瀬 三宅美津子
  - 亡父 木之子町 内田英一
  - 亡父 井原町 山田正人
  - 亡母 大江町 崎谷義矩
  - 亡母 門田町 岡田克也
  - 亡夫 西江原町 兼高京子
  - 亡父 西江原町 伊達一海
  - 亡母 木之子町 浅田健二
  - 亡父 岩倉町 佐藤範満
  - 亡母 大江町 河田信行
  - 亡父 芳井町吉井 安井文子
  - 亡母 木之子町 佐藤慶一
  - 亡父 上出部町 井上光正
  - 亡妻 芳井町下嶋 三縞正明
  - 亡母 芳井町吉井 金澤智津子
  - 亡父 芳井町吉井 藤井弘
  - 亡妻 美星町黒忠 原田佳伸
  - 亡父 美星町星田 大月仁司
  - 亡母 美星町三山 高崎久雄
  - 亡母 美星町東水砂 片岡稔
  - 亡父 美星町黒忠 竹井訓示
- ◆指定寄附  
障害福祉特定非営利活動法人  
平成いばら漢塾

ふれあいサロン保険に加入しましょう!

安心して楽しいサロン活動を行うために、ぜひ加入しておきましょう。  
加入時には、必ずサロン参加者名簿(氏名・住所・電話番号)の提出をお願いします。

現在加入されている保険の補償期間は3月31日までです。4月以降の活動に関しては、加入手続きが必要となります。



Aプラン: 13円 Bプラン: 27円

プランによって補償金額が違います。

※加入は随時受付ていますが、お早目に手続きをお願いします!(サロン開催日2日前まで)

3月中でも4月からのサロン保険に加入いただけます!

小田川大学受講生募集

日時: 令和5年5月~翌年2月  
毎月1回計10回 10:00~11:30

場所: いばらサンサン交流館(予定)

対象: 市内在住65歳以上の方

募集人数: 100人(先着順)

受講料: 無料

※修学旅行実施の場合は負担金が必要

申込期間: 3月22日(水)~4月15日(土)  
定員になり次第受付終了

【申し込み・問い合わせ先】

いばらサンサン交流会 ☎62-6100

休館日: 月曜日・祝日

ふれあい福祉相談センター

【予約先】井原市社会福祉協議会 ☎62-1484

相談	内容	日時
ふれあい福祉相談	日常生活上の心配ごとや困りごとなどのあらゆる相談	月~金曜日 8:30~17:00
法律相談 要予約	法律上の難しい問題の相談 1件30分以内 (財産・相続・金銭貸借・境界問題等)	4/11(火) 13:00~16:00 5/9(火) 13:00~16:00 5/16(火) 10:00~15:00
ひきこもり 専門相談 要予約	専門家によるひきこもりに関する相談	3/22(水) 9:00~12:00 4/26(水)
療育相談	就学前の子どもの心配や悩みごとに関する相談	月~金曜日 8:30~17:00
介護相談	家庭介護や各種福祉サービスに関する相談	月~金曜日 8:30~17:00
金銭管理等 支援相談	福祉サービスの利用や日々のお金のやりとりの不安や悩みの相談	月~金曜日 8:30~17:00
福祉貸付相談	世帯の生活の安定を図るための資金貸付の相談	月~金曜日 8:30~17:00
障害者相談 支援センター	日々の暮らしの困りごとなどに関する相談	月~金曜日 8:30~17:00

※相談は無料で秘密は厳守します。

(祝日は除く)